

令和 5年 3月 31日

放課後等デイサービス事業所 輝なっせ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100	0	0	・法的基準を満たしている
	②	職員の配置数は適切であるか	100	0	0	・法的基準を満たしており、作業療法士と理学療法士を配置し、加算を取得している
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	80	20	0	・身障者トイレや訓練スペース等の入口、廊下など狭い為、車椅子の通りにくさは感じる ・エレベーターや手すりなどを設置し、バリアフリー化はされている
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100	0	0	・個別支援計画書を作成し、PDCAサイクルを基準とし、目標の設定、打ち合わせ、振り返りなど、毎日行っている
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100	0	0	・年に一度、保護者アンケートを配布し、頂いた意見を次年度の療育や環境等の改善に繋げている ・内容によっては、管理者や児童発達支援管理責任者へ相談し、改善に努めている ・療育の中ですぐに改善できることは、次の日から取り入れている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100	0	0	・年に1回自己評価を行い、集計後管理者に提出し法人のホームページにて公開している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	100	・平成29年～平成30年にかけて第三者評価を実施し、指導を行ってもらっているが令和3年度までの期限 ・今後、第三者評価の実施を検討している
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100	0	0	・【菊池圏域スキルアップ研修】【児童発達支援管理責任者研修（新規・更新）】 【思春期について】など、集合型とzoomの両方に参加している
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100	0	0	・保護者にアセスメントシートを記入してもらい、アセスメントを基に話しニーズや課題を把握し、個別支援計画書を作成している ・個別支援計画書に関しても必要に応じて家庭や学校の様子を聞き取りながら、適宜変更等を行っている

適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100	0	0	・個々に応じたアセスメントツールを使用するため、全員に標準化されたものの使用は難しい ・個別で評価表を作成し、毎回の記録に残しているため、今後標準化していけると良い
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100	0	0	・毎月のプログラムは、①個別支援計画の内容、②ガイドラインにおける項目、2点を加味しチームで立案している
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100	0	0	・子どもに応じた達成目標の設定の基、内容を固定化した方が良い場合もある為、それぞれの子どもの興味や習熟度に応じた設定を行っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100	0	0	・療育時間の長さに合わせ課題や活動等を調節し、個別支援計画書に沿った支援を組み立てている
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100	0	0	・集団活動の中でも個別対応を行うなどの合理的配慮を並行し、個別支援計画書の目標に合わせて、集団活動、個別活動の両方を設定している
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100	0	0	・療育前にミーティングを行い、療育に入る支援者全員参加の基①活動内容、②職員の割り振り、③当日担当児について（予測される動き・当日目標・配慮点）、3つを話し合う時間を設けている
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100	0	0	・子ども一人ひとりに対し、①課題、②原因、③工夫、3項目について振り返りを実施し、職員間で共有を行っている
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100	0	0	・項目を細かく設定する事で支援者が変わっても、資料の質が変動しない工夫を取っている。支援者間で資料について取り違いなく、支援立案者と支援実施者が変わっても計画通りに運べる様に、具体的な表現での記載を行っている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100	0	0	・半年に一度保護者とのモニタリングを実施。支援者間では、毎日のミーティングが個別支援計画の内容について子どもの現状を話している為、モニタリングの役割も果たしている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	100	0	0	・ガイドラインに沿った目的を多数設定し、個人に応じた支援を行っている

関係機関 関や保護者との 連携 関係機関 関や保護者との 連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100	0	0	・児童発達支援管理責任者を中心に参加し、必要に応じて保育士、理学療法士、児童指導員などで参加している。また、担当者会議、障害児相談支援事業所とのモニタリングに参加した際には、決められた内容での資料を作成し、参加した支援者以外も情報共有ができる環境を作っている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100	0	0	・保護者に個人情報同意書を頂き、必要に応じた情報提供書の作成・送迎時のやり取りを行っている。送迎時間に関しては、年度初めに学校長宛に利用日と送迎時間の周知依頼文を作成し、コーディネーター・担任を中心に回覧をお願いしている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	100	0	0	・看護師の配置がない為、“NPO法人 創源 訪問看護ステーションそうげん”さんと契約し、利用児の主治医からの指示書を基に、必要に応じて痰吸引をして頂いている
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100	0	0	・新規利用児に関しては、担当者支援会議を障害児相談支援事業所を中心に開催してもらい、子どもさんが過ごしやすい環境や支援が行えるよう、情報交換を行っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	100	0	0	・直接情報の共有はできていないが、文書にて情報提供を行っている
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100	0	0	・定期支援で理学療法士の先生から助言、研修の開催をしてもらっている ・職員の経歴に合わせ、適宜スキルアップ研修等に参加している
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がない子どもと活動する機会があるか	0	20	80	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため今年度は未実施
㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	80	20	0	・管理者が参加をしている	

	⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100	0	0	・送迎時や連絡帳、担当者支援会議などを通し、輝なっせでの様子や取り組み、目標の確認など行っている
	㉑	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	20	20	60	・地域療育センターが行っている
保護者への説明責任等	㉒	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100	0	0	・開所時間の変更に合わせて、運営規定や重要事項説明書の説明および取り直しを行っている
	㉓	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100	0	0	・相談内容に関して、一人の考えだけで返答するのではなく、支援者間でケース会議をしたうえで適切な回答が出来るように努めている。
	㉔	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	80	20	0	・親子参加の療育を企画したが、コロナの影響で中止せざるを得なかった。 ・バザーを通して普段の子ども達の様子を保護者に見てもらい、保護者同士が顔を合わせるきっかけにもなったかと思う
	㉕	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100	0	0	・苦情解決委員会を設置し、児童発達支援管理責任者、管理者に報告後、話し合いを行いミーティングで全体に周知している
	㉖	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100	0	0	・LINEや毎月のお便りにて企画型療育や研修会をお知らせしている
	㉗	個人情報に十分注意しているか	100	0	0	・個人情報の持ち出しは禁止している ・担当者支援会議や要対協など情報共有が必要な会議に関しては、管理者へ許可を取り十分に注意して持ち出している
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100	0	0	・保護者への情報伝達は、月ごとのお便りやLEIN、通知文などを出し、その都度伝達を行っている ・利用児に対しては、個々に合った方法で視覚的提示などを行い、見て理解できるように努めている
	㉙	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	60	0	40	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、大々的には開催できなかったが、小規模バザーを開催した ・法人の危機管理対策本部からの指示に準じている
	㉚	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100	0	0	・各マニュアルを策定し、LEINや文書を通して周知している ・法人でBCPの作成を行い周知している
	㉛	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100	0	0	・法人内の防災担当職員と年に2回避難訓練の計画を立て実施している

非常時等の対応	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	80	0	20	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度、業務時間内に研修は実施できていない ・研修のお知らせは、回覧等で周知している
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束は行っていないが、個別支援企画書に記載し、中間評価、終了時評価時に説明を行っている
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・食事提供を行っていないが、アセスメントシートや直接面談等で、アレルギーの確認を行っている
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・その都度記録を取り、回覧で周知・共有している ・回覧方法が不透明で共有できていないこともある ・共有方法に改善が必要なのではないか

○この放課後等デイサービス自己評価表は、放課後等デイサービスの事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」又は「いいえ」のいずれかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

公表：令和5年 3月31日

事業所：放課後等デイサービス事業所 輝なっせ 保護者等数（児童数） 37 回収数 22 割合 59%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	90	5	0	5		・法的基準を満たし、支援をしています
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	95	5	0	0		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	100	0	0	0		
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	100	0	0	0	・とても詳しく内容の記載や報告があり、親も勉強になっている	・中間評価、終了時評価等で目標設定、支援内容の組み立てを行い、個々に合った支援提供に努めます
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	100	0	0	0		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	27	18	14	41		・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、学童クラブ及び児童館等の利用、交流を控えさせていただいています。 ・今後は、管理者及び児童発達支援管理責任者と打ち合わせの上、交流の場を設けられればと考えています。
保護者	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100	0	0	0		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100	0	0	0		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100	0	0	0		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	32	36	18	14	・コロナ禍で開催が難しい面もある ・新型コロナウイルスの影響もあり、集まりが減ったことは、仕方ない ・ここ数年、集まる機会が軽減している ・コロナ禍で難しいとは思いますが、保護者同士で交流の機会があればと思う	・新型コロナウイルス感染防止の観点から、計画はするものの開催を断念せざるを得ない企画がありました。 ・管理者、児童発達管理責任者と会議の上、感染予防対策を行い、ちゃれんじバザーを1月に開催しています。 ・今後も感染予防対策を行った上、保護者さん同士の交流場を設けられるよう検討します。

への説明等	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	77	0	0	23	・着替えの問題点を伝えした後、すぐに対応して頂けた	・苦情や要望が上がった場合は、すぐに管理者、児童発達支援管理責任者に報告し、改善策の検討を行っています。また、療育の中ですぐに取り入れられる内容に関しては、次のご利用時に実践しています。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100	0	0	0		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	76	5	5	14	・SNSで情報の発信などされているのであれば知りたい	・菊愛会ホームページの案内を紙面またはLINEにてお知らせします ・自己評価に関しましては、3月のお便りへ同封もしくは、連絡帳返却時に配布を行います。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	90	5	0	5		・個人情報取り扱いに関しましては、十分に気を付けております。何か、気になること等ありましたら、お知らせ下さい。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	67	14	5	14	・感染症マニュアルは説明を受けているが、防犯マニュアルについては、分からない ・感染症マニュアルがあるのであれば、【開所・閉所・行事中止】の基準が知りたい	・緊急時対応、防犯、感染症対策マニュアルは、新年度に改めてお便りまたはLINEにて周知させて頂きます。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	68	9	0	23		
	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	100	0	0	0	・毎回、嫌がることなく利用することができているので助かっている ・とても楽しみにしています ・家以外に【好きな場所】があることが嬉しい	・毎回、楽しみにご利用いただけていることが、とても嬉しく支援者の活力になっています。 ・今後も、【楽しい】【またやりたい】と思っ て頂けるような活動や企画立案に努めます。

